

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2023年1月17日
【会社名】	株式会社ティーケーピー
【英訳名】	TKP Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 河野 貴輝
【本店の所在の場所】	東京都新宿区市谷八幡町8番地
【電話番号】	03-5227-7321
【事務連絡者氏名】	取締役CFO 中村 幸司
【最寄りの連絡場所】	東京都新宿区市谷八幡町8番地
【電話番号】	03-5227-7321
【事務連絡者氏名】	取締役CFO 中村 幸司
【縦覧に供する場所】	株式会社ティーケーピー TKPガーデンシティ横浜 (神奈川県横浜市神奈川区金港町3番地1) 株式会社ティーケーピー TKPガーデンシティ大阪梅田 (大阪府大阪市福島区福島5丁目4番21号) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【提出理由】

当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### (1) 当該事象の発生年月日

取締役会決議日：2022年12月6日

契約締結日：2022年12月6日

### (2) 当該事象の内容

当社は、2022年12月7日付で提出した臨時報告書にて記載のとおり、当社の連結子会社である株式会社TKPS PV-9号を通じて保有する、日本リージャスホールディングス株式会社の発行済株式の全てについて三菱地所株式会社へ、同じく当社の連結子会社である株式会社TKPS PV-10号を通じて保有する、臺北雷格斯企業管理諮詢股份有限公司の発行済株式の全てについてIWG Group Holdings Sarlへ、2023年2月1日に譲渡する予定です。

当該株式譲渡の決定により、2023年2月期第3四半期連結累計期間において、のれんについて減損損失を計上いたしました。

### (3) 当該事象の連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2023年2月期第3四半期連結累計期間において、日本リージャスホールディングス株式会社及び同社の子会社54社の株式取得により発生したのれんについて1,588百万円、臺北雷格斯企業管理諮詢有限公司（現：臺北雷格斯企業管理諮詢股份有限公司）他12社の株式取得により発生したのれんについて1,232百万円の減損損失を計上いたしました。

以上